

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 新型コロナウイルスワクチン職域接種促進事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課
総務係電話番号：058-272-1111(内9332)
E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 12,375 千円 (前年度予算額： 36,360 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|--------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 36,360 | 36,360 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 要求額 | 12,375 | 12,375 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 決定額 | 12,375 | 12,375 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症の感染対策として、希望する県民への迅速・円滑なワクチン接種が重要であり、市町村の個別接種、集団接種、都道府県の大規模接種と併せて職域接種を実施し、ワクチン接種を加速させる。

(2) 事業内容

外部の医療機関が出張して実施する職域接種であって、中小企業が商工会議所、総合型健保組合、業界団体等複数の企業で構成される団体を事務局として共同実施するもの及び大学、短期大学、高等専門学校、専門学校の職域接種で所属の学生を含むものうち、文部科学省が定める地域貢献の基準を満たすものを対象とする。

上記の職域接種に対し、接種1回につき1,500円を上限に補助金を交付する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|--------|--------------|
| 補助金 | 12,375 | 補助対象団体等への補助金 |
| 合計 | 12,375 | |

決定額の考え方

| |
|--|
| |
|--|

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・新型コロナウイルス感染症「緊急事態」総合対策
- ・「ウィズ・コロナ」総合対策
- ・岐阜県BA.5対策強化宣言

(2) 後年度の財政負担

今後の感染状況や国の動向を踏まえ判断する。

(3) 事業主体及びその妥当性

外部の医療機関が出張して実施する職域接種を強力に支援していくことは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

中小企業、大学等におけるワクチン接種機会を確保し、ワクチン接種の推進を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R3年度 実績 | R4年度 目標 | R5年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルスワクチンの接種は、県民一人ひとりの意思に基づいて判断されるものであり、指標化はそぐわない。

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|---|
| 令和2年度 | <p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |
| 令和3年度 | <p>新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、中小企業等や大学が実施する職域接種を支援することによりワクチン接種を加速することができた。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |
| 令和4年度 | <p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない | |
| (評価) 2 | オミクロン株対応ワクチンの接種回数や接種を行う施設数を増やすことは喫緊の課題であり、本事業により県が支援することで、ワクチン接種の促進を図ることができるため必要性は高い。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 なし |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後の感染状況や国の動向を踏まえ判断する。 |
|--|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|----------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 | |
| 組み合わせる理由 や期待する効果 など | 【〇〇課】 |